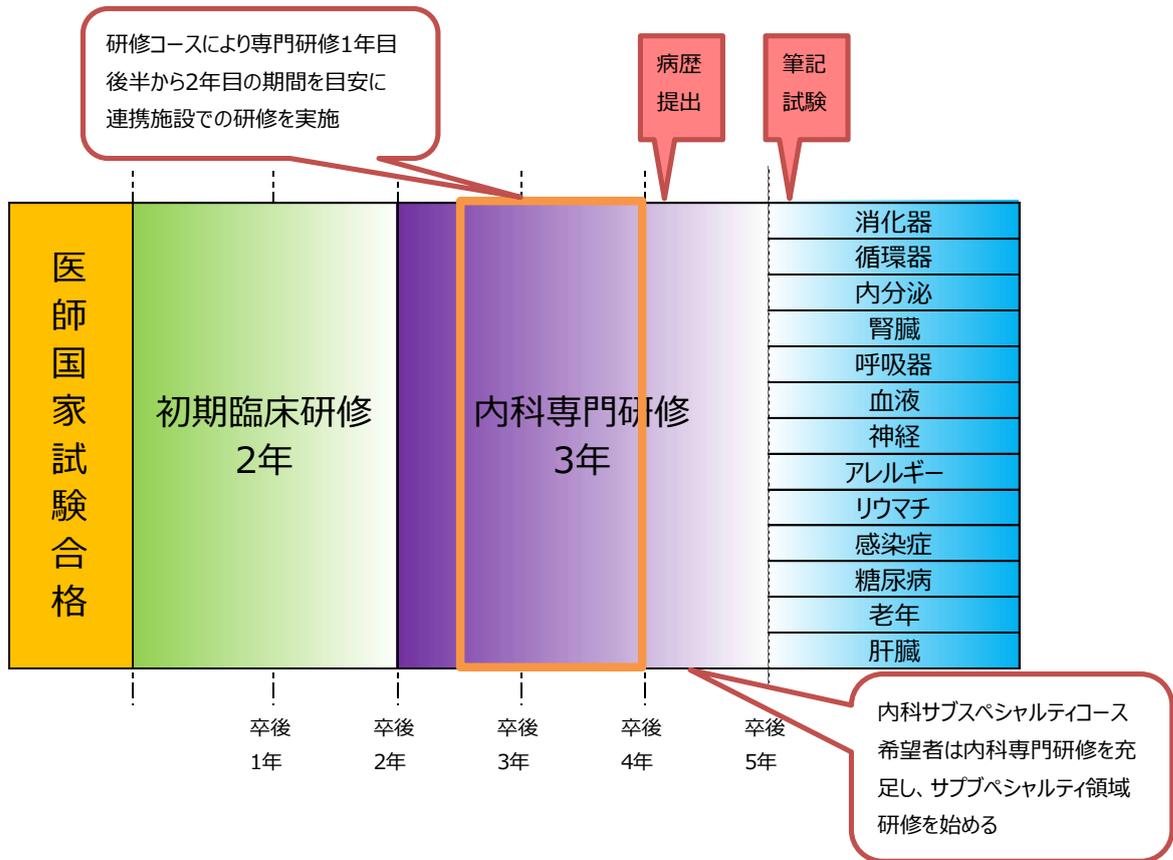


## 内科専攻医研修の流れ



### 聖隷三方原病院内科専門研修プログラムの研修計画

本プログラムでは専攻医の描く将来像や希望に合わせて、4つのコースを用意しています。内科総合コースⅠ、Ⅱ及び、内科サブスペシャリティコースⅠ、Ⅱから構成されており、いずれのコースにおいても、内科専門医を目指すために十分な症例経験ができるよう考慮されています。

研修領域	診療科
総合1	総合診療内科
	感染症・リウマチ内科
	血液内科
総合2	腎臓内科
	内分泌代謝科
総合3	神経内科
	脳卒中科
呼吸器内科	呼吸器内科
循環器科	循環器科
消化器内科	消化器内科
	肝臓内科

※11診療科を6領域の研修領域とし、横断かつ総合的な研修を目指す

## ・内科総合コース

内科診療における総合力を身につけたい方、内科診療におけるジェネラリストの育成を目指したコースです。また、将来的には Subspecialty 領域も目指したいが、現時点では未定である方にも選択いただけます。

### ●内科総合コースⅠ（全科網羅型）

#### 内科総合コースⅠ の選択例（全科網羅型）

研修	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	総合1			呼吸器内科			総合2			消化器内科		
2年次	連携施設									特別連携施設		
3年次	総合3			循環器科			選択(ホスピス科)			選択(循環器科)		

※連携施設： 聖隷浜松病院、袋井市立聖隷袋井市民病院

※特別連携施設：浜松市国民健康保険佐久間病院、すずかけセントラル病院、天竜すずかけ病院  
坂の上ファミリークリニック/坂の上在宅医療支援医院

※選択：ホスピス科、救急科、化学療法科、整形外科、皮膚科、リハビリテーション科での選択研修  
専攻医の希望内科領域研修、専攻医の研修が不足している場合の充足研修に活用

※上記はあくまで例であり、実際のローテートは専攻医の進捗や連携施設状況等により調整が行われます。  
聖隷浜松病院においては全領域を経験できるようなローテート体制を採っています。

### ●内科総合コースⅡ（地域医療重視型）

#### 内科総合コースⅡ の選択例（地域医療重視型）

研修	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	総合2			循環器科			消化器内科			総合1		
2年次	連携施設			特別連携施設			特別連携施設			特別連携施設		
3年次	総合3			呼吸器内科			選択(救急科)			選択(連携)		

※連携施設： 聖隷浜松病院、袋井市立聖隷袋井市民病院

※特別連携施設：浜松市国民健康保険佐久間病院、すずかけセントラル病院、天竜すずかけ病院  
坂の上ファミリークリニック/坂の上在宅医療支援医院

※選択：ホスピス科、救急科、化学療法科、整形外科、皮膚科、リハビリテーション科での選択研修  
専攻医の希望内科領域研修、専攻医の研修が不足している場合の充足研修に活用

※上記はあくまで例であり、実際のローテートは専攻医の進捗や連携施設状況等により調整が行われます。

## ・内科サブスペシャルティコース

内科専門研修に必要な領域研修を早期に修了することを目指し、専攻医の希望する Subspecialty 領域を重点的に研修するコースです。

### ●内科サブスペシャルティコースⅠ（総合+サブスペ型）

#### 内科サブスペシャルティコース の選択例（総合+サブスペ型）

研修	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	呼吸器内科		総合2		消化器内科		総合1		循環器科		選択(総合3)	
2年次	連携施設									特別連携施設		
3年次	Subspecialty領域選択											

※連携施設： 聖隷浜松病院、袋井市立聖隷袋井市民病院

※特別連携施設：浜松市国民健康保険佐久間病院、すずかけセントラル病院、天竜すずかけ病院  
坂の上ファミリークリニック/坂の上在宅医療支援医院

※選択：ホスピス科、救急科、化学療法科、整形外科、皮膚科、リハビリテーション科での選択研修  
専攻医の希望内科領域研修、専攻医の研修が不足している場合の充足研修に活用

※上記はあくまで例であり、実際のローテートは専攻医の進捗や連携施設状況等により調整が行われます。

### ●内科サブスペシャルティコースⅡ（サブスペ最重視型）

#### 内科サブスペシャルティコース の選択例（サブスペ最重視型）

研修	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	総合1		呼吸器内科		総合2		循環器科		総合3		選択(ホスピス)	
2年次	連携施設(内科ローテ or Subspecialty)									特別連携施設		
3年次	Subspecialty領域選択											

※連携施設： 聖隷浜松病院、袋井市立聖隷袋井市民病院

※特別連携施設：浜松市国民健康保険佐久間病院、すずかけセントラル病院、天竜すずかけ病院  
坂の上ファミリークリニック/坂の上在宅医療支援医院

※選択：ホスピス科、救急科、化学療法科、整形外科、皮膚科、リハビリテーション科での選択研修  
専攻医の希望内科領域研修、専攻医の研修が不足している場合の充足研修に活用

※上記はあくまで例であり、実際のローテートは専攻医の進捗や連携施設状況等により調整が行われます。  
内科研修の充足状況により、連携施設からSubspecialty領域研修も可能です。